

2018-2019

第992回例会

2018年10月2日(火)



福山赤坂ロータリークラブ週報



インスピレーションになるう

会 長 橋本慎吾
幹 事 原 隆之
会 計 谷口宏樹

副会長 西川和吉
副幹事 石井宏和
S A A 田中ひとみ

例会場 / 事務局 福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F
TEL(084)920-4141 FAX(084)920-4140
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

Be The Inspiration
2018-19 国際 RI 会長
バリー・ラシン氏



創立記念例会 於 いけの

- 点 鐘 橋本慎吾 会長
- ソング [君が代] [奉仕の理想]
- プログラム 創立記念例会

●会長の時間



皆さま、こんばんは

本日の創立記念例会を夜の開催とさせていただき、また記念写真撮影のために定刻（18時）より早めに集まっておられました。皆さまにご協力いただきましたこと、まずもって御礼を申し上げ

ます。ありがとうございました。本年は、通常とは違い、夜にこの創立記念例会をさせていただきたいという思いに関しましては、後ほどの懇話会が始まる前に、改めてお話をさせていただきたいと思います。

さて、10月に関しましては、経済と地域社会の発展、そして米山月間ということでございます。ちょうどこの10月には地区大会が毎年行われております。これも地域の経済の発展に繋がることと、私も常日頃から感じております。今年は、近隣の尾道開催となっております。現在、25名のご参加をいただくようになっておりますが、今からでも遅くございませんので、ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。また米山に関しましては、米山奨学会委員長の杉原パスト会長に色々ご尽力賜りまして、松永ロータリークラブさんが受け入れをされている中国の方に、10月16日に卓話をしていただく予定となっております。皆さま、ど

うぞよろしく願いいたします。そして、杉原パスト会長、誠にありがとうございます。

次に、こちらへ優勝カップもございますが、前回の例会でお話をしました第8回天野杯ロータリー親睦野球大会において、見事二連覇を達成することができました。ありがとうございました。実は、その前の年は雨でじゃんけん大会となり、そこで敗退をしましたが、その前の年で優勝しておりますので、実質は三連覇ではないかといった話を徳永監督としました。その徳永監督ですが、石井キャプテンとのバッテリー、このコンビネーションが見事で、準決勝、そして決勝の大車輪となりました。このお二人の活躍で優勝したといっても過言ではないと思います。また、徳永監督は、ピッチャー、打撃、そして走っても大活躍され、さらに采配までされたということで、大谷投手に勝るとも劣らぬ三刀流のご活躍でした。本当に老体に鞭を打っていただきましてのご活躍に厚く御礼を申し上げます。おかげさまで、私の会長年度で連覇が途切れず、西川年度に引継ぐことができ、ほっとしています。ホームページには、野球の状況、懇親会の模様もアップされております。そのなかで、杉原パスト会長、今川パスト会長の活躍が評価され、表彰されているシーンもご覧いただけます。ぜひ、皆さま一度ご覧ください。また、当日は多くの応援団にお越しいただきました。お一人おひとりの方にお名前を言いたいのですけど、御礼を申し上げまして、この優勝を皆さんと共に、今日は創立記念例会とともにお祝いをしたいと考えております。

次に、本で行われました10月の理事会の報告をさせていただきます。最初にプログラムの件につきまして、来月の例会行事も色々ございましたけど、講師の方も決定し、年内は、ほぼプログラムが確定し、ご承認もいただきました。2点目に予算実行状況に関しましてはご承認をいただきました。続いて3点目として地区大会の件に関しまして、皆さまへは改めてご案内しますが、今年は近隣の尾道開催ですので、JRをご利用いただいて尾道駅集合とし、そこから地区でご用意いただいているバスを活用し、会場となっておりますびんご運動公園へ入ります。懇親会までご参加をいただいた後、バスで尾道駅まで送迎いただくという流

れでの運営につきまして、ご承認いただきました。続きまして4点目ですが、11月13日に行う善行児童生徒表彰への推薦者を募っていくにあたり、松浦青少年奉仕委員長と各校の校長さんを回りまして、お一人おひとりに善行児童生徒表彰のありかたということの趣旨をあらためて説明させていただきました。明後日には、福山市の三好教育長へ、本年度10回目の節目ということで、福山市とも今後共催といったかたちで何かできないか、相談をさせていただく流れになっております。また理事会では、審査委員会を設けてはどうかという案が出ました。奉仕プロジェクト部門の理事の方を筆頭として審査委員会を設立し、その委員会に推薦された方を理事会に上程いただく流れとすることで、理事会のご決議をいただきました。

最後になりますが、本日は創立記念例会でございます。今日お越しのチャーターメンバーの方々が、22年前にこのクラブを立ち上げられた時の色々な思い出話も含めて、皆さんと共に懇話会をしていきたいと思いますので、どうぞご協力をよろしくお願いします。

以上で、会長の時間を終わります。今日も一日よろしくお願いします。ありがとうございました。

●幹事報告

<例会変更・休会のお知らせ>

なし

<配布物>

なし

<回覧>

なし

●出席報告

本日出席率 81.63%

(出席者 40 名 欠席者 14 名 出席免除者 5 名)

前々回修正出席率 79.59%

●委員会報告

なし

●プログラム

<創立記念例会 懇親会>

『チャーターメンバーを囲む懇話会』

◆会長挨拶 橋本慎吾 会長



改めまして皆さん、こんばんは

先ほども申し上げましたように、今年度の創立記念例会に関しましては、私の「思い」により、このようなかたちで開催させていただきたいという話を、理事会の皆さま、またチャーターメンバーの方々に、快く受け入れてくださいましたことに感謝を申し上げます。

この「思い」を、チャーターメンバーの方々にご報告させていただくなかで、立ち上げ当初のお話や写真を見せていただいて、歴史があって、多くの先人たちの方々があって、「いま」があることを改めて感じました。私は、常日頃から「赤坂らしさ」とは何かと考えるなかで、アットホームで家族的なイメージ、そしてみんなが家族のことを思いやるというようなイメージのクラブが「赤坂らしさ」であり、また、それぞれの社業が発展するように願っているクラブでもある。本当に他にないようなクラブだと、私は自負をしております。そういった 22 年という歴史がございますが、最近の若い入会者、今日も 12 名の入会歴 3 年未満の会員にお越しいただいておりますけど、人数が増えるなかで、そういうキャリアの浅いといえますか、まだまだロータリークラブも含めて赤坂というものをご存知ない方もいらっしゃるの、ワンウェイではなくて双方向のコミュニケーションをさせていただきたいという「思い」でございます。この後、懇話会に入りましたら、徳永パスト会長にコーディネートをお願いしまして、会場が

一体感をもって皆で共に、チャーターメンバーである眞田創立会長、杉原パスト会長、神原パスト会長を囲んで、その当時の思い、そしてご苦労話、また「赤坂らしさ」とはこういうことだということを、皆さんと共に、この時間、この空間で語り合いたいと思います。また、チャーターメンバーの方々には、若い世代に向けての期待とか託す思いというものを、この場面でお話できたらいいなという「思い」で今日の会がございます。最後まで、皆さま積極的にコミュニケーションをしていただいて、この創立記念（10/8）を皆さまと共にお祝いをし、先ほどの野球のお祝いも話の中で少しできたらいいかなと思います。

今日も一日短い時間ですが、皆さまよろしくお願いします。

◆乾杯 眞田惣行 創立会長



◆コーディネーター 徳永雅俊 パスト会長



◆懇話会の様子



◆チャーターメンバー

眞田惣行 創立会長



杉原康生 パスト会長



神原一省 パスト会長



◆閉会挨拶 西川和吉 副会長



◆ロータリーソング「手に手をつないで」



※ 次回例会

2018 年 10 月 9 日(火)

休会

2018 年 10 月 16 日(火) 12 時 30 分～

松永 RC 米山奨学生

リョウ・メイヨウさんによる会員卓話